

Web 日報を活用して職場の対話を活性化させる メンタル・ケア・マネジメントシステム SPIS セミナー in 埼玉



平成 30 年 4 月から義務化された精神障害者（含・発達障害者）の雇用では、就労継続への課題が指摘されており、雇用企業も支援機関もその支援に大きなエネルギーを注いでいます。v Foster が普及を進める就労支援システム「SPIS」には大きな 2 つの支援アプローチの特徴があります。1 つ目は、本人の困りごとや課題に着目したチェック項目を本人主体で設定し、その自己評価の記録を蓄積する事。2 つ目は、評価記録と併せてオンラインや直接の対面を通じて、本人と関係者間で対話を深めることです。この 2 つのプロセスが効果を発揮したとき、SPIS は本人の就労安定はもちろん、職場の雇用マネジメントスキルの向上にも大きく寄与します。本セミナーではこのアプローチに対する理解を深め、皆様の支援活動への一助となることを目指します。

2021 年 1 月 23 日(土) 13:00~16:30 (12:30 受付開始)
会場：大宮ソニックシティ ソニックシティビル 6F 603 会議室
定員：30 名 講師：一般社団法人 SPIS 研究所 (ほか)
参加費：無料
対象：精神障害者（発達障害者含む）を雇用 または 雇用を検討する企業、
就労支援機関、医療機関、行政機関 など

プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

時間	プログラム
	受付開始 (12:30 ~)
13:00-13:05	開会あいさつ NPO 法人 全国精神保健職親会 中川 均
13:05-14:25 (80 分)	講座 Session1 SPIS の仕組みと特徴について 開発目的から導入効果まで。ワークフローと操作方法をレクチャーします。 一般社団法人 SPIS 研究所 宇田 亮一・宮木 孝幸
	小休憩 (14:25-14:35)
14:35-15:05 (30 分)	事例報告 全国土木建築国民健康保険組合 総務部人事課 係長 町田 睦夫
	小休憩 (15:05-15:15)
15:15-16:25 (70 分)	講座 Session2 当事者をどのように理解して、どう関係をつくるか 当事者からの発信をどう読み解くか。当事者の言葉にどうコメントし関係を作っていくか。グループワーク形式で学習します。 ・・・ケーススタディから学ぶ。 一般社団法人 SPIS 研究所 橋倉 正
16:25-16:30	閉会あいさつ 一般社団法人 SPIS 研究所 山崎 昇

会場案内

大宮ソニックシティ

ソニックシティビル 6F 603 会議室

住所：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

・JR 大宮駅 西口 歩行者デッキ直結 徒歩 3分

※お車で越しの方は、「大宮ソニックシティ駐車場（有料）：140 台」をご利用ください。



SPiS

精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム

「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」「支援機関との情報共有・連携」



SPiS は、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。



本事業は公益財団法人 JKA から競輪公益資金の提供を受けて実施されます

参加申込方法

参加申込期限：2021年1月18日（月）

- 参加申込みは、下記 QR コードを読み取っていただき、無料チケット（入場券）をご購入ください。
※お申込みは下記（Peatix）よりお願い致します。

- チケット購入先 URL

<https://20210123spis.peatix.com>



Web 受付は
こちら

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、来場時には必ずマスクを着用のうえ、受付にて手指のアルコール消毒と検温を実施させていただきます。

※お申込み頂いた方には事前に Mail にて健康チェックシートをお送り致しますので、当日受付にてご提出願います。受付時の混雑緩和と安全安心な運営のためご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【主催】：

- NPO 法人 全国精神保健職親会 (vfoster)



〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 新大阪高光ビル 801 TEL：06-6307-1616

【講座担当】：

- 一般社団法人 SPiS 研究所



〒150-0011 東京都渋谷区東 2 丁目 22-10 八島ビル 2F TEL：03-6427-7717

【後援】：埼玉県